



## 答え合わせ・解説

問1	答え 2 白黒	「白黒をつける」の「白黒」の部分が入ります。意味は「物事の是非や善悪をはっきりさせる」です。
問2	答え 2 物事が途中で中途半端に終わってしまうこと	「尻切れとんぼ」は「物事が途中で中途半端に終わってしまうこと」という意味です。
問3	答え 2 目	「見る目がある」の「目」の部分が入ります。意味は「物事のよし悪しや価値を正しく判断する能力がある」です。
問4	答え 3 先手	「先手を打つ」の「先手」の部分が入ります。意味は「相手が行動を起こす前に、あらかじめ対策を講じる」です。
問5	答え 3 彼は目端が利くので、必要な資料を先回りして用意してくれた。	「目端が利く」の正しい使い方は「彼は目端が利くので、必要な資料を先回りして用意してくれた。」です。意味は「その場の状況や必要を素早く察して、うまく立ち回ることができる」です。
問6	答え 4 口に出して言わないほうが、かえって趣があり、差し障りもない	「言わぬが花」は「口に出して言わないほうが、かえって趣があり、差し障りもない」という意味です。
問7	答え 3 今まで黙っていた人が話し始める	「口を開く」は「今まで黙っていた人が話し始める」という意味です。
問8	答え 4 彼は家族を養うために骨身を惜しまず働いている。	「骨身を惜しまず」の正しい使い方は「彼は家族を養うために骨身を惜しまず働いている。」です。意味は「自分の労苦をいとわず、ひたすら懸命に働くこと」です。
問9	答え 2 顔	「顔がきく」の「顔」の部分が入ります。意味は「顔見知りが多く、特別な扱いを受けられる」です。
問10	答え 4 身	「身につまされる」の「身」の部分が入ります。意味は「他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる」です。
問11	答え 4 優勝賞金のお話を聞いた途端、彼は目の色を変えて食いついた。	「目の色を変える」の正しい使い方は「優勝賞金のお話を聞いた途端、彼は目の色を変えて食いついた。」です。意味は「ある物事に熱中したり、激しい感情をあらわにしたりする」です。
問12	答え 2 海外で大きな賞を受賞し、堂々と錦を飾った。	「錦を飾る」の正しい使い方は「海外で大きな賞を受賞し、堂々と錦を飾った。」です。意味は「成功して故郷に帰る、または立派な姿で帰ってくる」です。
問13	答え 4 物事の是非や善悪をはっきりさせる	「白黒をつける」は「物事の是非や善悪をはっきりさせる」という意味です。
問14	答え 3 旅先で地元の名物料理に舌鼓を打つ。	「舌鼓を打つ」の正しい使い方は「旅先で地元の名物料理に舌鼓を打つ。」です。意味は「美味しいものを食べて満足する」です。
問15	答え 4 あることを強く思い、じれったく思ったり切なく思ったりすること	「胸を焦がす」は「あることを強く思い、じれったく思ったり切なく思ったりすること」という意味です。
問16	答え 2 他人の言動に便乗して、自分も同じような振る舞いをする	「尻馬に乗る」は「他人の言動に便乗して、自分も同じような振る舞いをする」という意味です。
問17	答え 4 ある物事の程度がさらに甚だしくなるようにする	「輪をかける」は「ある物事の程度がさらに甚だしくなるようにする」という意味です。